

社馬連 21 第 50 号  
2022 年 1 月 14 日

会員団体各位

日本社会人団体馬術連盟  
会長 山口 昇  
(担当 普及委員会)

## 中上級障害馬術講習会の参加者募集について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

標記の件、下記の通り実施致します。

本講習会は、障害馬術中上級者を対象として、障害への誘導の仕方、ペース、障害飛越時の姿勢、コース走行のポイント等、技術向上を目指すものです。

競技会への出場等、さらなるステップアップを目指す方のご参加をお待ちしております。

— 記 —

1. 開催日時： 2022 年 2 月 19 日(土)～20 日(日)  
12:00 現地集合(着替えを済ませてご集合ください)  
\* 昨年度同様、新型コロナウイルスの感染状況によって、  
日程変更や中止とさせていただく場合があります。
2. 開催場所： 壬生乗馬クラブ  
栃木県下都賀郡壬生町国谷 2123  
TEL : 0282-82-0446  
\* 交通：【車利用】北関東道壬生インターより約 10 分
3. 講師： 鶴見 利光 氏  
(壬生乗馬クラブ代表・JEF 指導者資格準コーチ・日体協 C 級コーチ)
4. 参加費用： 28,000 円(2 日間 実技 3 鞍 騎乗料・講義料)  
\* 当日現地で徴収します。  
\* 今回は新型コロナウイルス感染予防のため、懇親会は実施しません。  
\* 宿泊費は含みません。  
宿泊先の予約も各自手配となりますのでご注意ください。  
乗馬クラブ近隣の下記ホテルをお奨め致します。

ホスピタルイン獨協医科大学  
栃木県下都賀郡壬生町北小林 1075-18

TEL:0282-85-1551

5. 募集人数: 8名程度

- \* 申込者多数の場合、調整させていただく場合がございます。
- \* 定員になり次第申込を終了させていただきます。
- \* 先着順とさせていただきますので予めご了承ください。
- \* 参加受諾につきましては、後日、本連盟よりご連絡致します。

6. 参加資格: 社馬連資格 Bグレード以上

- \* 何らかの傷害保険に加入していることが必須です。
- \* 競技会に出場している方、及び出場を目指す方。

7. 服装: 3点固定式ヘルメットを必ず着用してください。  
プロテクターの着用も推奨します。

8. 新型コロナウイルス感染予防について:

- 当日朝検温を行い、集合の際に報告をお願いします。
- 朝の時点で発熱他体調不良の自覚がある方は、クラブに来場せず、担当に連絡いただいた上、キャンセルしてください。
- 騎乗時以外はマスクの着用をお願い致します。
- その他クラブ内での手指消毒等については、指示に従ってください。

9. 申込方法: 添付の申込書を、電子メールまたはFAXにてご送付願います。

- \* 不達の場合がありますので、事務局への電話確認も併せてお願い致します。

10. 申込締切: 2022年2月7日(月)必着

11. お問合せ: 日本社会人団体馬術連盟 事務局

TEL: 03-3297-5630

FAX: 03-3297-5636

E-Mail: [shabaren@jbg.jp](mailto:shabaren@jbg.jp)

## 【当日のスケジュール(予定)】

2月19日(土)	
12:00	壬生乗馬クラブ集合 *昼食を済ませて、騎乗できる服装でご参集ください。 ・オリエンテーション 騎乗馬の注意点等 馬装
13:00	実技1鞍目 ・障害馬術におけるフラットワーク 実技2鞍目 ・障害基礎練習 騎乗馬/馬具の手入れ
15:30	講義 *実技2鞍での疑問点、競技に関する事、馬のこと等、 講師に聞いてみたいことを質問しましょう。
17:00	ホテル着 *今回は懇親会を実施しませんので1日目は解散です。

2月20日(日)	
8:30	各自朝食後、クラブハウス集合
9:00	・コース設営 馬装 実技3鞍目 ・コース走行 騎乗馬/馬具の手入れ
13:00	現地解散

※馬や馬場の状態に合わせて多少スケジュールが変更になる場合があります。

## 中上級障害馬術講習会(補足資料)

### 1. 講師(鶴見利光氏)について



【写真は活躍中のフレイゲルZ号と鶴見氏】

壬生乗馬クラブ代表・JEF 指導者資格準コーチ・全国乗馬振興協会乗馬指導者資格・日体協C級コーチ・現役障害ライダー・国体栃木県監督兼選手

### 2. 講習会について

日本馬術連盟公認の競技会を年数回開催している壬生乗馬クラブにて、競技会同様のコースを設置し、競技を想定した走行が出来る実践的な講習会です。

選手でもあった鶴見氏の直接指導のもと、各講習生の技量に応じた的確かつ理論的な障害練習、公認競技も行われる広い馬場でのコース走行を通した実践的な練習を行います。障害競技の基本を中心とした練習内容と障害馬術に対する論理的・多面的な講義は、障害馬術競技会を目指す講習生に大変好評です。

障害馬術で更なるステップアップを目指す方に適した内容となっております。

毎年、当講習会に参加した講習生からは「鶴見先生の熱心な指導に感激した」「普段乗れないような外国産馬、競技馬での練習で感覚の違いに驚いた」「このような普及行事を数多く開催してほしい」といった声が数多くあがっております。

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となってしまいましたが、一昨年の講習会の開催レポートは、下記の社馬連ホームページからご覧いただけます。

<https://www.jbg.jp/article/20200311-8976>